

野田市春風館道場指定管理者候補者選定委員会 (フォローアップ) 会議録概要

開催日時 平成30年2月14日(水) 午前11時35分から正午まで
開催場所 野田市役所5階 512会議室
出席委員 副市長(委員長)、総務部長(副委員長)、企画財政部長、行政管理課長、
管財課長、生涯学習部長、社会体育課長
欠席委員 無し
事務局 社会体育課、行政管理課

1 開会

<委員長より開会の言葉>

2 議事

平成29年度(4月～12月)野田市春風館道場業務報告書及び野田市春風館道場業務計画書の審査について

<事務局より平成29年度(4月～12月)野田市春風館道場業務報告書及び平成30年度野田市春風館道場業務計画書について説明>

<審議の概要>

○業務報告書1ページ2②施設の利用促進で「当日予約状況を館内に掲示し当日でも利用可能とするなど、利用者増を図りました。」とあるが、同4ページの8②では、利用予約がない場合には、人の配置を行わないとある。

施設の利用促進という観点では、常時利用可能な状態とすることも考えられるが、今後の方針を教えてください。

→施設の利用促進という観点では、受付人員を置くことが利用者増につながることも考えられるため、費用対効果の観点から検討をしていきたい。

○平成29年度は市民会館との連携を行ったか。

→平成29年度は、行っていない。

○キャリアデザイン事業への取組における指定管理者の役割について教えてください。

→平成29年度においては、野田夏祭り踊り七夕の際に、春風館から働き掛けをして、剣道少年部と空手少年部がキッコーマン本社前で演武を披露した。このように武道を広めることもキャリアデザイン事業への取組における指定管理者の役割であると考えている。

○業務報告書2ページ キャリアデザイン事業への取組について、29年度は「踊

り七夕に剣道少年部と空手少年部が演武を実施」と1件の報告があるが、1件の実施で担当課評価をBとした理由を教えてください。

→平成28年度までは、武道講演会の事業を実施したことによりBとしており、平成29年度は、それに代わる事業として、踊り七夕に演武を実施したため、担当課評価をBとした。

○キャリアデザイン事業として、街並み歩きの人に対する施設紹介や案内も考えてほしい。

→キャリアデザイン事業として、イベントを行っているが、キャリアデザインにおける春風館の役割は、武道を通じた人格形成や人間力向上であるため、春風館道場を利用していただくこと自体がキャリアデザインに資すると考えている。なお、郷土博物館との連携事業として、春風館道場の歴史を掲載したパネルを郷土博物館で作成中である。

○業務報告書5ページ④人材育成の取組状況について、29年度に実施した接遇研修の日時及び研修内容、また個人情報保護に関する研修の実績を教えてください。

→館長と5人の管理人が毎月第1木曜日に定例会議を行っており、その折に館長より具体的な接遇対応について、全ての管理人に周知徹底を図ることを目的とした訓示的な研修を行っている。全ての管理人が武道を嗜み、日頃より礼を重んじており、接遇に関して特に問題になっていない。個人情報保護に関する研修についても、定例会議においてマニュアルの順守を徹底している。

○業務報告書6ページ 研修報告についてAED取扱い研修に19名参加したと記載してあるが、誰が参加したのか。

→参加者の内訳は、社員4名、弓道6名、剣道4名、柔道3名、杖道1名、忍法1名の19名となっている。

○AED取扱研修には、幅広く参加しているが、どのようにして集めたのか。

→それぞれ道場を利用する際に研修のお知らせをした。

○業務計画書1ページ武道その他のスポーツの振興及び普及への取組について「初心者や休止者の再開のための事業」とあるが、どのような事業を計画しているのか。

→現在、剣道及び弓道教室を行っているが、30年度は、空手や合気道の教室を計画している。

○説明の中に外国人の利用とあったがその内容について教えてください。

→市内にある古武術の道場である武神館利用者が春風館で武術を行うために利用しているもので、人数の把握はしていない。

<審議の結果>

平成29年度(4月～12月)野田市春風館道場業務報告書及び平成30年度業務計画書について承認

3 閉会